

## 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道高架化早期実現に関する要望書

貴台をはじめ関係各位の多大なご尽力により、都内初の区施行である東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は、工事着手から3年が経過し、まずは平成28年度早々の下り急行線高架化完成を目指して、順調に工事が進んでおります。

また、鉄道高架化にあわせたまちづくり関連事業につきましても、将来の西口駅前広場や新たなバスルートとなる区画街路第14号線の整備に向けて、用地取得を着実に進めるとともに、にぎわいの創出とみどり豊かな安心して住めるまちを目指して地区計画の策定に取り組んでおります。

区では、本事業のため独自に積み立てた基金を用意するなど、地元の悲願である鉄道高架化の早期実現に向け、全力で取り組んでおりますが、事業を着実に推進するためには、国の財政支援が必要不可欠です。

平成28年度予算概算要求では、限られた財源の中、社会資本のストック効果を重視して真に必要な事業に重点化する方針を掲げております。このため、踏切の抜本対策である連続立体交差事業は、地域からの期待も大きく、高いストック効果が見込まれることから、真に必要な事業として財源確保されることが重要であります。

こうした状況を踏まえ、次の事項の実現を強く要望いたします。

貴台におかれましては、何卒ご賢察のうえ、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- 一 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近連続立体交差事業に対し、完成まで計画的かつ着実に進められるよう、進捗状況に応じた財源の確保及びその執行にあたって、特段のご配慮をいただきたい。
- 一 鉄道高架化にあわせた駅前広場や街路の整備等、まちづくり関連事業の推進に必要な財源の確保についても、ご配慮をいただきたい。

平成27年11月12日

国土交通大臣 石井 啓一 様

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会 会長  
足立区長 近藤 やよい

